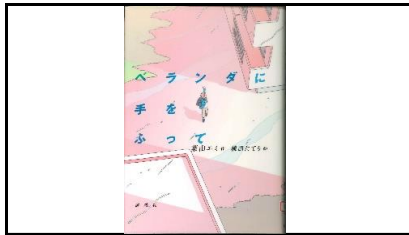


「かげろうのむこうで」 翔の四季 夏
820895415

偕成社
斉藤 洋／作 いたう あつき／絵

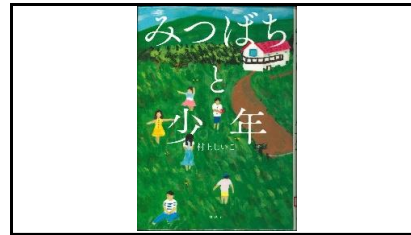
小学5年生の翔は、犬と散歩していた老人と知り合い、夏休み中その犬を散歩につれていく役目を引き受けることになった。翔のまわりで、この夏、色々なことがおきる。見えないものが見える友人。同じマンションの芸能人…。出会いの中で翔は人の思いを考えるようになり、人の思いを知るのです。



「ベランダに手をふって」
820814440

講談社
葉山 エミ／作 植田 たてり／絵

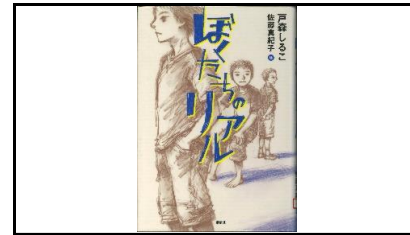
ある日、小学5年生の輝は、お母さんと手をふり合うところを同じクラスの智博に見られ、からかわれしまう…。
「あたしは、おかしいなんて思わない。」そう言ってくれた香帆のことが気になりはじめ…。



「みつばちと少年」
820891166

講談社
村上 しいこ／著 高山 裕子／絵

主人公の雅也は人と上手にコミュニケーションがとれず、学校や家庭でもうまくいかない。そんなある日、北海道に住む大好きなおじさんの所へ一人で行くことになる。様々な事情をかかえた子どもたちと過ごし、成長していく雅也の姿が描かれています。



「ぼくたちのリアル」
820771947

講談社
戸森 しるこ／著 佐藤 真紀子／絵

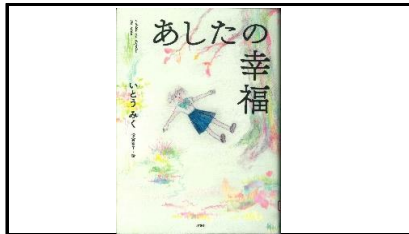
スポーツ万能で人気者のリアル。自分には地味だと思っているアスカ。転校生サジ。
5年生3人の少年たちの友情と成長が描かれています。



「赤毛証明」
820882546

くもん出版
光丘 真理／作

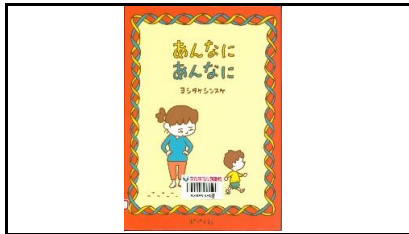
「赤毛証明」スタンプを生徒手帳に押された赤茶毛のめぐは考えます。「ふつうって何だろう？」出会った人々の「ふつう」を知り、自分なりの答えを見つけるめぐの、ひと夏のお話です。



「あしたの幸福」
820887503

理論社
いたう みく／著 松倉 香子／絵

ふたり暮らしだった父親を事故で亡くし、生みの母親であるへんてこな国吉さんと、なぜか父親の婚約者と暮らすことになった雨音。中学生の雨音を取り巻く現代の重いテーマが温かく描かれています。



「あんなにあんなに」
820893600

ポプラ社
ヨシタケ シンスケ／著

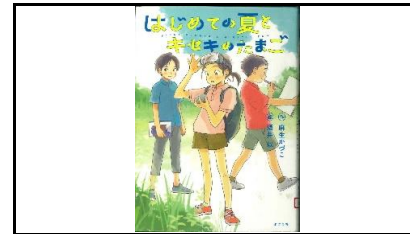
「あんなに〇〇だったのに、もうこんなに」
かけがえのない日常はあっという間に過ぎていきます。
大きくなった自分にも読んでほしい子どもの気持ち、大人の気持ちがわかります。家族と一緒に読んで欲しい本です。



「莉緒と古い鏡の魔法」
820892263

朝日学生新聞社
香坂 理／作 結布／絵

自分の思っていることや考えていることを伝えられず、のみこんでしまう主人公の莉緒は、お母さんと学校の友達ともなんだかギクシャク…。ある日、アンティークの眠る洋館に引越した莉緒は不思議な鏡と出会って…。



「はじめての夏とキセキのたまご」
820894442

ポプラ社
麻生 かづこ／作 酒井 以／絵

友だちも知っている人もいない引越先で、勇気を出して声をかけた。その時から少女は日常も夏休みも楽しくすごす。子どもも大人も「勇気を出して声をかける」その後から始まる時間はきっと楽しい日々が待っていると思う。年齢に関係なく一歩踏み出す勇気が出る本です。



「おとなになれなかった弟たちに…」
820897882

偕成社
米倉 齊加年／作

今では想像もつかない戦争中のお話です。当時起きた悲しみを、平和な今を生きる私たちに決して忘れぬよう問いかける本です。